



舟形の食が彩る 清流小国川

今年度は、規模を縮小し「食の祭典ふながた若鮎まつり」と銘打ち、舟形の秋の味覚を代表する「鮎」などの特産品の販売がアユパークで行われました。昨年度までの「焼き鮎ドライブスルー」に加え、検温や消毒などの感染対策を実施した飲食スペースを設けての当日販売や販売メニューの追加などが行われ、2日間で来場者は約3,100名、販売した鮎は11,000尾にのびりました。

飲食スペース利用者からは「はじめて焼きたての鮎を食べた、こんなにおいしいとは思わなくて驚いた、来年もぜひ来たい。」「実際に鮎が川で跳ねているのが見えて、こんな風情の中で食べる鮎は格別です。」などの声をいただきました。



ゴクゴク

ガブツ！

パクツ！

Interview ～インタビュー～

今年度はドライブスルーに加え当日販売形式で開催し、天候にも恵まれ多くのお客様に舟形町の味をお届けすることができました。誠にありがとうございました。

9月10日土曜日夜に発生しました火災につきましては、大きな被害などはなかったものの、弊社の安全管理不足で町民の方をはじめ、消防団、各関係者様にご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。今後はこのようなことがないよう安全管理を徹底してまいります。

来年こそは「第40回ふながた若鮎まつり」が開催され、みなさまに足を運んでいただくのを心より楽しみにしております。



(株)舟形町振興公社
支配人 白鳥 忠明さん

